ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.									
シートNO.									

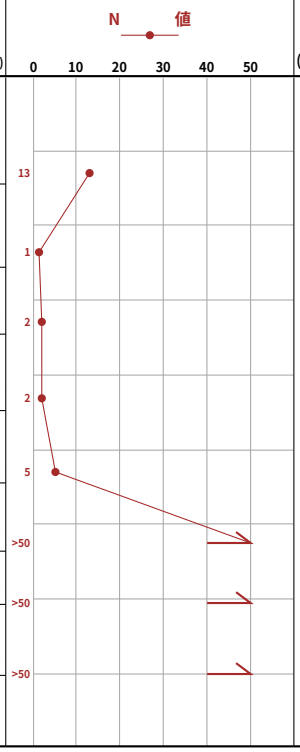
ボーリング名	BV-4	調査位置						北　緯	36 ° 47 ’ 32.9900 ”
発注機関	栃木県日光土木事務所			調査期間	2010-01-27 ～ 2010-01-29			東　経	139 ° 36 ’ 02.9900 ”
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	88.00 m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 33.00 °	使用機種	
総掘進長	8.02 m								

試錐機		ハンマー落下用具	
エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	84.25	3.75	3.75		盛土 (BS)	暗褐		軟らかい	礫混じり粘性土 含水比・粘性中位 深度1.50～1.90m間粗石・礫主体 深度2.70m付近礫主体 下位に従い含水比高くなる		
	82.30	1.95	5.70		崖錐堆積物 (Tl)	暗褐～茶褐			上部20cm黒褐色を呈する粘土主体 深度4.50m付近までやや不均質で砂・礫混入 火山灰質粘性土を主体で黄色・赤色の軽石粒混入 含水比・粘性中位 所々に礫混入		
	79.98	2.32	8.02		火山砕屑物 (Vc)	暗灰褐	非常に密な		火山灰質砂礫 粗石・礫を主体とする 礫間は火山灰・火山砂で充填 全体的にコア長20～100mm程度の礫多い		01/29 6.77

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0–10	10–20	20–30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	9	2	2	13／30	13
1.45					
2.15	1／24	1／17		2／41	1
2.56					
3.15	1／16	1／15		2／31	2
3.46					
4.15	1／15	1／17		2／32	2
4.47					
5.15	1	2	2	5／30	5
5.45					
6.15	20	26	4／1	50／21	>50
6.36					
7.05	50／2			50／2	>50
7.07					
8.00	50／2			50／2	>50
8.02					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
						01/27
						01/28